



2025～2026 年度
RI 会長メッセージ

UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう

豊橋北RC
会長テーマ

利他と言う高みに登る為に
本気でやるべきことを
皆でやりましょう

2760 地区

例会日＝毎週火曜日 12:30 例会場＝ホテルアークリッシュ豊橋 会長 高坂泰弘 副会長 酒井和良 幹事 川口和樹

豊橋北ロータリークラブ 〒440-0075 豊橋市花田石塚 42-1 豊橋商工会議所内 TEL(0532)53-1000 FAX(0532)53-6447

第 3 2 1 8 回例会

7 月 1 日 〈火〉

vol. 70 No. 1

ゲスト： 則竹雅氏(ピアノ講師)・原田ひとみ氏(東海日日新聞社 報道部記者)
ディン ゴック ドック君(サンクス奨学生)

ビジター： なし

出席報告： 会員 57 名 欠席 9 名 出席率 84.21% 前々回修正 92.86%

ロータリーソング： 君が代・奉仕の理想
メニュー： 和 食

前年度会長挨拶・乾杯



八木基之直前会長

昨年一年間、皆様のお力添えを頂き、そのお陰で無事に務めを終えることができました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

そして今日 7/1、本日から高坂会長の下、新体制の一年がスタートします。高坂会長、川口幹事の引き締まった表情を拝見して、新年度への思いを強く感じています。この新しい年が実り多

く、充実した活動ができる一年になるように心から願っております。それでは新年度高坂丸の門出を祝し、乾杯をさせていただきます。皆様のご健勝と、豊橋北 RC の益々の発展を祈念いたしまして、乾杯！

会長挨拶・報告



高坂泰弘会長

皆様こんにちは、遂にこの時が来てしまいました。入会 24 年、この会場の隅で過ごしていただければ良いと思っていましたが、こうして大役がまわってきました。よろしく願いいたします。後程、会長方針の発表がありますので、その時に改めてご挨拶をさせていただきます。

本日のゲストを紹介いたします。開会前にピアノ演奏をしていただきました則竹雅様。東海日日新聞社の原田ひとみ様。サンクス奨学生ディン ゴック ドック君。以上の 3 名の皆様です。

役員ラベルボタン引継



【豊橋北ロータリークラブ奨学生奨学金授与】

ディン ゴック ドック君



前会長・前幹事へ記念品贈呈



こんにちは。この一か月で嬉しいニュースがありました。研究の面では国際会議で論文が採択されました。ポジティブなフィードバックがあり、私の研究キャリアに自信を得ることができました。生活面では赤十字で献血をしました。私の国では 2 倍の 800ml までできるので、日本では一回の献血は 400ml までと知ってびっくりしました。マラソンもしました。研究を続ける為にも、健康が一番大切だと思います。

幹事報告

川口和樹幹事

今年度幹事を務めさせていただきます川口和樹です。一年間よろしくお願いいたします。

①25-26 年度事業計画書、ガバナー月信 7 月号、地区研修・協議会報告書(出席者のみ)を状差しに配布しました。

- ②前期会費請求書を7/1付で送付いたしました。
- ③岩崎篤雄会員より6/20付、山本忠男会員、岡本道子会員より6/23付で退会届が提出され受理されました。
- ④2026年台北国際大会の案内資料についてご入用の方は事務局へお問い合わせください。
- ⑤530運動環境協議会より7/19(土)開催「駅前クリーンアップ大作戦」のご案内がありました。
- ③田原パシフィックRCよりビジターフィー変更のご連絡がありました。2,000円から2,500円に変更となります。

例会変更

7月15日(火) 豊橋北RC

例会休会

7月11日(金) 新城RC

委員会報告

米山記念奨学委員会

松尾浩志委員長

福井英示会員より1万円の寄付がありました。ありがとうございました。

豊橋北RC奨学金基金

藤井純一委員長

福井英示会員より1万円、西村良彦会員、鈴木大次郎会員、高坂泰弘会員、安達道行会員、石川誠会員、川口和樹会員、田崎政秀会員、小林利生会員、辻直樹会員、藤城寿彦会員、高橋誠会員、今井教博会員より1千円の寄付がありました。ありがとうございました。

クラブ奉仕委員会

酒井和良委員長

次週の例会は例会担当委員長より本年度の事業方針について各委員長よりお話しさせていただきます。

親睦活動委員会

杉野公郎委員長

7/19(土)の納涼例会は17:30に大正冷蔵(株)第2倉庫駐車場集合となります。例会に参加されない方もこの時間にお越しただければ出席扱いとなります。チケットは受付時にお渡しいたします。

ゴルフ同友会

杉野公郎代表幹事

過日、入会案内を送付させていただきました。大勢の皆様のご入会をお待ちしております。

ニコニコボックス

水越英明会場副委員長

| | |
|---------|--|
| 竹内稔弘会員 | 高坂・川口丸の出航をお祝いします。 |
| 西村良彦会員 | 高坂さん、川口さん、ファイト! |
| 鈴木伊能勢会員 | 高坂会長の今までにない会長ぶりを楽しみにしています。 |
| 松尾浩志会員 | 高坂会長、川口幹事、一年間よろしくお祈りします。 |
| 安達道行会員 | 6/29(日)この会場で「名古屋大学全学同会東三河支部設立総会」を無事開催できました。66名の方々のご臨席を賜り、当クラブからは竹内、八木亮会員にもご参加いただきました。その場で私が初代支部長を拝命いたしました。今後も活動と連携の幅を広げていきたいと思っております。引き続き皆様のご支援よろしくお祈りいたします。 |
| 田崎政秀会員 | 今月来月年会を務めさせていただきます。よろしくお祈りいたします。 |

| | |
|--------------------|---|
| 水越英明会員 | 今日から一年間、会場副委員長として楽しい例会運営をしていきますのでよろしくお祈りいたします。 |
| 今井教博会員 | 八木直前会長、一年間おつかれさまでした。ゴルフ場の件では迅速に対応いただき誠にありがとうございました。これからもよろしくお祈りいたします。 |
| 八木基之会員 河合成高会員 | 昨年度は一年間色々ご協力ありがとうございました。高坂会長、川口幹事、一年間の活躍を期待しています。がんばって下さい! |
| 25-26年度 理事・役員一同 | 本日の初例会よりいよいよスタートいたします。一年間精一杯頑張ってお祈りいたしますので、何卒よろしくお祈り申し上げます。 |

本日のプログラム

担当：理事会

【「利他と言う高みに登る為に
本気でやるべきことを皆でやりましょう」
新年度にあたり理事会の抱負を語る】

川口和樹幹事



本日は「利他と言う高みに登る為に本気(マジ)でやるべきことを皆でやりましょう」新年度にあたり理事会の抱負を語る」と題し、会長方針をはじめとした理事・役員の方針についてご説明させていただきます。初めにこちらの映像をご覧ください。

≪映像上映:歴代会長トリビュート≫

【会長運営方針】

高坂泰弘会長



改めましてこの度光栄にも、2025-26年度、この歴史と伝統ある豊橋北RCの会長の任を引き受けることになりました。皆様の温かい教えと共に、頑張ってお祈りしておりますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

これまでクラブの伝統を維持していただきました歴代会長の皆様、そして直前会長の八木基之会員には、心より敬意と感謝を申し上げます。皆様のお陰で豊橋北RCは今年で創立69周年を迎え、来年には70周年という大きな節目を迎えます。クラブの歴史はまさに地域への奉仕と友情の積み重ねによってなされております。そのバトンを受け継ぐということで、身の引き締まる思いでございます。地域に根差した奉仕活動を大切にしながら、時代の変化にも柔軟に対応し、若い世代への取り組みや、新しい仲間づくりにも力を入れていきたいと考えております。

私は2001年2月、石井一陽会長年度に、山本達吉会員の推薦によって入会させていただき、はや24年となりました。当クラブには伯父である内藤八郎も所属しており、かねてよりお誘いを受けていました。私は40代後半で、仕事以外では小・中・高と続いたPTA関係が一旦区切りのついた時期でしたので、伯父の意向も組んで入会させていただくことになりました。

ご存知の通り、2025-26年度RI会長を務める予定だったマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏(ブラジル/サント・アンドレRC)が、就任直前の6/10、急遽RI会長を辞するというかつてない事態が起きました。そのような状況の中ではあ

りますが、カマルゴ氏は「ロータリーは、これまで経験した中で最高のリーダーシップ研修であった」と述べており、この言葉は私の心にも響きました。

その5日後の6/15、イタリアシチリア島のラグーザ RC 所属のフランチェスコ・アレツォ氏が 2025-26 年度 RI 会長に就任されることが決定しました。それまでに決定していた様々な取り決めなどはそのまま引き継がれるということになっています。本日配布した事業計画書の RI 会長プロフィールのページは、アレツォ氏の写真と簡単な経歴に差し替えて対応いたしました。RI 会長スピーチはカマルゴ氏のものになっております。

24-25 年度は「ロータリーのマジック」が RI のテーマとして掲げられていましたが、本年度、RI テーマとロゴはありません。これはロータリーを単年度で見るのではなく、3 年間のスパンで考えていくという「3-year Rolling Goals」という方針によるものです。3 年間のアクションプランを推進する為、単年でのイメージ固定を排除するという事で、敢えてテーマは無しということになったそうです。

その代わりに今年度は RI 会長メッセージが登場しました。「UNITE FOR GOOD」、このテーマがこれからの私たちの一年に関わってきます。日本語では「よいことのために手を取りあおう」となります。「UNITE」は「団結する、結束する」という意味なので、英語に対して日本語訳は少しやわらかい表現になっています。

2025-26 RI 会長の重点項目は、①会員増強、②ポリオ撲滅、③平和の構築の 3 つです。本来、私達ロータリアンとしては、ポリオ撲滅と平和の構築が最優先課題であり、会員増強というのはこうした私達のテーマを実現する為の手段の筈です。その手段が最初に挙げられているということは、私達のクラブの現状からもお分かりの通り、致し方ないことなのかも知れません。

ロータリー行動計画「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」はそのまま踏襲されます。本年度もこの考え方を基に行動を進めていくということが RI の方針です。

これを受けて 2025-26 年度 2760 地区鈴木康仁ガバナー(蒲郡 RC)は「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！～夢と希望に満ちた未来の実現に向かって絆を深め、奉仕の歯車を力強く廻そう！～」という地区方針を掲げられました。そして今年度は「RFF(ロータリー・フードフェスティバル)」は開催せず、代わりに新たなポリオ撲滅啓蒙運動として、「TEAM SUZUKI」というポリオ根絶に特化した会議体を設置するという事です。会長エレクト研修の際に、鈴木ガバナーからナナちゃん人形を使った広報活動を考えているというお話がありましたが、その予算を直接ポリオ撲滅に使った方がよいのではないかという意見も周囲からは聞こえておりました。

私達の豊橋北 RC ほど居心地の良いクラブはありません。しかし、それだけでよいのかということ、これから立ち止まって考えていかなければいけません。それには会員の充実感と満足度を高めることが必須であると考えます。豊橋北 RC の会員としてやるべきことを行い、充実感と満足度を生むことができれば、これこそが会員増強の最強ツールとなる筈です。

その為には伝統維持に固執するのではなく、変化にも対応していく必要があります。またのんびりして仕事を与えられないよりも、与えられて忙しくしていた方がずっとやり甲斐がある筈と考えます。テーマは「奉仕へ本気で」です。本気は「マジ」と読んでいただき、マジに頑張っていきましょう。共に努力して汗を流すシーンがあれば、必然的に親睦もついてくるという考え方です。そしてロータリーの究極の目的である利他の境地

へ持っていき、高みにのぼっていききたいというのが、私の考えるロータリーの姿です。

冒頭のカマルゴ氏の言葉を平たく言えば「ロータリーは自己研鑽の場」ということです。例会で色々な方の話や周りの人達との会話など、様々な箇所から吸収して自分を高めていく場であればいけないと考えます。そういった意味で今年度の会長方針を「利他と言う高みに登る為に本気でやるべきことを皆でやりましょう」とさせていただきます。

その一つとして、今年度は地区補助金事業を行います。場所は向山・大池です。向山の池は江戸時代に吉田城の堀に水を流す為に作られた人工のため池です。530 運動環境協議会が大池のクリーンアップを考えているということで、当クラブも地区補助金を申請、協力することにしました。9/27(土)に大池のクリーンアップ作戦が開催されます。私達ロータリアンが主体的に動く事業となりますのでよろしく願いいたします。

地区補助金はロータリー財団への寄付額に依存しています。2760 地区 84 クラブの内、当クラブの寄付額は 66 位となっています。少ないから多いからどうこうと言う訳ではありませんが、補助金を利用するということになると、この寄付が関係してきます。お一人当たり年間で、年次寄付 \$ 150、ポリオプラス \$ 30、合計 \$ 180 の寄付にご協力をお願いいたします。

豊橋北 RC は来年 70 周年を迎えます。こちらはロゴの一案ですが、地面の下にある根っこ、今までの会長の皆さんが頑張ってきた根をしっかりと根を張ったからこそ、70 と言う数字が支えられるイメージです。この目標に向かっていきたいと考えております。

この一年間が私達にとって実り多い年となるように、そして来年の 70 周年を盛大に迎えられるように、全力で努めて参りません。引き続きご協力をお願いいたします。



【クラブ管理及び奉仕プロジェクトについて】

酒井和良副会長



本年度副会長・クラブ奉仕委員長を務めさせていただき酒井和良です。一年間よろしく願いいたします。

私は 2015 年、鈴木大次郎会員の推薦で入会させていただき、今年で 10 年目となります。これまで会場委員と親睦活動委員をほぼ交互に担当してきました。今回、クラブ管理運営を担当することになり、親睦活動委員会と会場委員会の両方に関わることとなりました。役に立つということは価値のあることだと思いますので、一生懸命頑張っていきたいと思っております。

この役割を通じて、ロータリーメンバーの方、特に新しい会員の方と早く親しくなれるということも大きな喜びです。本年度の例会も年間のスケジュール通りに行い、例会の運営は会長幹事、例会担当委員長と連携して進めていきたいと思っております。

昨年度は新会員の方が多く入会され、気がつけば名簿の順番も段々と前の方になってきました。10 年も在籍しているのに、まだまだ分からないことも多く、「先輩なのにこんなことも知らないのか」と言われぬように、『これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」』をもう一度読み始めました。その中にロータリーの活動は全て例会から出発するので例会には毎回参加することが、ロータリーを知る方法であるとありました。また、毎月発行される『ロータリーの友』を読むことが大切ともありました。その他にこれはという本や資料がありましたら、ご紹介いただければと思います。

本年度の担当例会は 3 回です。第 1 回は来週の例会担当委員

会事業方針の発表です。残りの2回は2/3、4/7を予定しています。こちらは新会員の方も増えたということで、インイニシエーションスピーチを行う予定です。

皆さんにご迷惑をおかけすることもあると思いますが、引き続きご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

【予算について】

下山暢子会計



今年度会計を務めさせていただきます下山暢子です。一年間よろしくお願いいたします。事業計画書18～19Pの会計予算をご参照ください。

会費収入は会員数期初60名、期末66名で予算を立てていますが、先程報告があったように、6月末に3名の方が退会されましたので、実際は予算よりも少なくなると思います。会員増強を頑張っ

て、この数字に近づければと思います。

支出の部「1. 本部分担金」の「国際ロータリー関係」が昨年度の670,000円から750,000円に増えています。これはRI人頭部分担金が\$78.5から\$82.0に増額したことが要因です。

「2. クラブ運営費」の「会食費・例会会場費」は7,500,000円から7,200,000円に減額しました。「人件費」は3,500,000円から3,600,000円に増額しております。

「3. 委員会・クラブ活動費」の「ロータリー情報」は昨年度の100,000円から300,000円に増額しました。昨年度、有難いことに新会員の方に多く入会していただきましたので、インフォメーションにかかる費用が予算をかなりオーバーするということになりました。そこで今年度は会員増強を見越して増額しました。「奉仕プロジェクト」は40,000円から150,000円となりました。こちらは地区で開催される委員会に出席する際の費用となります。皆さん真面目に出席していただいているということで、昨年かかった費用を考えて増額しました。

その他はほぼ昨年度と同様の予算建てとなっております。予算が不足しないように、会長幹事と相談して進めていきたいと思っております。

【例会運営について】

熊田嘉一郎 S. A. A.



S. A. A. とは Sergeant at Arms の略です。ロータリーでは会場監督と訳されています。ロータリーで最も重要とされるのが例会の運営です。忙しい中、一か月に3回この場に集まって、様々な人と親交し、気づき、学びを得ていただきたいと思っております。

良い例会をするための条件は「Good meal(良い食事)」、「Good speech(良い卓話)」、「Good atmosphere(良い雰囲気)」の三つとされています。

「Good meal」については、月3回の例会では基本的に和洋中の順で行きます。内容が若干マンネリ化している部分もありますので、ホテルと相談しながら少しずつ変えていきたいと考えています。食事の無駄も極力減らしていきたいと思っております。奨学生のハサン君が食べているハラール対応の食事を会員皆で食べる機会も作りたくと思っております。

「Good speech」については、会長から面白い話、刺激的な話をして欲しいとの要望が出ており、各担当委員長も頭を絞っています。これについては来週の例会で説明があると思っております。

「Good atmosphere」については、各テーブルの椅子の配置を工夫し、正面を空けて正面が見やすいようにしました。また、新

会員の方も増えましたので、SBの受付も最少人数にして、早めにテーブルの方に入って懇親を深めたいと思います。

尚、今年度は10/21のフォーラムをemCAMPUSで開催する予定です。料理や雰囲気も普段と変わると思います。

例会の運営でお気づきの点がありましたら、忌憚のない意見をお願いいたします。一年間よろしくお願いいたします。

【会員増強について】

石川誠会員増強委員長



引き続き会員増強委員長を務めます石川誠です。よろしくお願いいたします。

当クラブの会員数は昨年度のスタート時が53名でした。年度末の目標を60名、来年の70周年の末で70名という目標を立て、候補者の一覧表を作成し、委員会の皆さんと協力して増強活動を進めて参りました。

昨年度の新入会員は13名で、東三河分区内で最多となり表彰されました。因みに第2位は豊橋RCの12名です。13名の内訳は転勤等による交代が3名、新規が10名、この10名の中にはOBのご子弟の方もいらっしゃいます。一方、退会者は9名で、転勤等による退会が3名、純減が6名という内訳です。

本日7/1現在の総会員数は57名となります。今年度の目標は64名とさせていただきました。純増7名ということになります。ただし過去3年の純減の平均が6名となっており、これを踏まえると、純減分の6名を加味して13名に入会していただかなければ目標会員数を達成できないということになります。

具体的なアクションプランについては、8/26の会員増強担当例会で改めてご説明とお願いをさせていただきます。まずは新会員候補の方のご紹介をお願いすると共に、昨年度入会された会員の皆さんが少しでも早くこのクラブに馴染んでいただけるようにご協力をしていただければと思います。

【クラブ全体運営について】

川口和樹幹事

会長、役員の方々の思いと今年度の方針を具現化できるように、幹事としてバランスを取りながらしっかりとサポートしていきたいと思っております。前年度クラブHPをリニューアルし、Facebookを開設いたしました。今年度も引き続きSNSをしっかりと活用していきたいと考えております。会員増強や来たるべき70周年にもつながっていくことだと思っております。

皆様のご協力をいただきながら、予算と費用を注視しつつ効率的なクラブ運営をしっかりとやっていきたいと思っております。一年間何卒宜しくお願いいたします。



| | |
|-------|-------|
| 監修・発行 | 会場委員会 |
| 写真撮影 | 会場委員会 |